



# こどもクリニックニュース

NO. 221 平成30年6月1日発行  
ともながこどもクリニック

## 院長の予定 (平成30年7月まで)

これらの日は午前の受付を12:00前に締め切ることがあります。また午後の診療開始時間が多少遅れることがあります。

6月	6日	(水)	内科健診	水深幼稚園 AM
			2才健診	加須・保健センター
	13日	(水)	内科健診	第4保育所 AM
7月	13日	(金)	3・9ヶ月健診	騎西・保健センター
	18日	(水)	1才半健診	加須・保健センター

## 小児科休日診療の当番

平成30年10月までの当番一覧です。

加須市では4月～10月は祝日に、11月～3月は元日を  
除くすべての日曜・祝日に小児科休日診療を行っています。

7月	16日	(月)	ともながこどもC
8月	11日	(土)	つのだ小児科医院
9月	17日	(月)	福島小児科医院
	24日	(月)	ともながこどもC
10月	8日	(月)	ともながこどもC

※診療受付は9:00～12:00です。

当番は変わることがありますので、ご利用の際は加須市の  
広報誌やホームページで最新情報をご確認ください。

## 休診の予定

勝手ながら、下記の予定で診療を休ませて頂きます。

- ① 8月20日(月)～25日(土)
- ② 9月15日(土)



## 感染症の情報

5月は胃腸炎、溶連菌感染症、プール熱、水痘の患者さんが目立ちました。特に水痘(みずぼうそう)は複数の保育園や小学校で患者さんが出ているようで、今後しばらく流行が続く恐れがありますので要注意です。

今の小学1年生およびそれより上の年齢のお子様は、水痘ワクチン公費接種の対象にならなかった世代ですので、免疫のない方も多く、いどこで流行しても不思議ではありません。今までに水痘にかかったことがなく、ワクチンも受けていない方は、是非水痘ワクチン接種をおすすめします。小さいころに1回だけ受けた方も、できれば2回目の接種をおすすめします。

## 麻疹(はしか) 流行の現状

沖縄県で大型連休前に麻疹患者が多数見つかって問題になりましたが、こちらの流行はほぼ終わりにかけています。5月下旬には福岡県で新たな麻疹の患者さんが見つかりましたが、今のところ沖縄県程の流行にはなっていないようです。

ちなみに埼玉県や関東地区では、麻疹患者は散発的に見つかることが多く、「地域的な流行」は起きていません。したがって、現在埼玉県内では麻疹にかかることは無いと考えていいでしょう。

### <MRワクチンやや不足>

大型連休前に旅行する方でMRワクチン接種を受ける方が急増したため、一時的に品不足状態となっています。製薬会社のワクチン製造には全く問題ありませんので、麻疹の流行が終わってしまえば、不足状態は解消するはずですが、日本国内全体での麻疹患者さんの数はきわめて少ない状況ですので、過剰な心配は無用でしょう。

現在当院では、1歳児のMRワクチン公費接種を最優先で実施し、次に就学前の2回目の接種を優先接種として実施中です。

## 熱中症に注意!!!

今の時期、体が暑さに慣れていない方は、体温の管理が上手くできずに体調を悪くしがちです。特に自分で服装の調節ができない赤ちゃんは、短時間のお出かけでも高い熱が出る場合があります。

気温が高い日のお出かけの際は、十分注意して、水分補給と涼しい場所で体を冷やしてください。



## あせも対策のワンポイント!!!

風邪症状などで受診された際、ついでに**あせも**の薬を欲しいとお願いされることが増えてきました。そのような方の**あせも**の程度は軽い場合がほとんどなので、私は薬を処方しないでまず「スキンケア」で乗り切ってくださいと助言しています。**あせも**はある程度予防できます。

そもそも「汗」の働きは、皮膚の表面を湿らせ、乾く時に体温を下げることです。ただし今ごろの時期は皮膚の中にある汗腺（汗を作る組織）の働きが不完全で、汗が皮膚の中に溜まってしまっ**あせも**が出来ます。また汗による皮膚の「かぶれ」や「掻き壊し」状態まで、ひっくるめて**あせも**と呼ばれることもあります。

**あせも**予防のポイントは「**涼しく・清潔に!!!**」です。暑い時には汗をかくのが当たり前。汗をかいた後は、ぬるめのシャワーや水浴びで汗を流し、お肌を冷やしてあげてください。水浴びは一日に何度でも構いませんが、汗を流すだけなら石鹸やシャンプーは不要です。石鹸を使うと皮脂が減り、かえってお肌のトラブルが増える恐れがあります。

軽い**あせも**なら、このような対策だけでも治ってしまはずです。それから**暑さに慣れること!**も大切です。

もともと湿疹やアトピー性皮膚炎がある方は、かゆみが強く悪化しやすいものです。症状がひどい時や、出血したり化膿してしまった時は、皮膚科を受診して適切な薬を処方してもらいましょう。

## クリニックニュースの無料郵送サービスもしています。

郵送をご希望の方は、受付でお申し込み下さい。

反対に現在郵送サービスを受けている方で、「ネットで読めるから郵送は不要」という場合は、ご連絡いただければ郵送を中止いたします。

## スギとヒノキの花粉の飛散は終わりました。

スギ花粉の舌下免疫療法（体質改善）  
ご希望の方は、そろそろご相談を!!

## 夜間や休日の急病対策

### ①埼玉県小児救急電話相談（#8000）

家庭での対処法や受診の必要性について、看護師が電話相談に応じます。

### ②大人の救急電話相談（#7000）

#8000の大人版です。看護師が電話相談に応じます。

### ③埼玉県救急医療情報案内

048-824-4199（24時間/365日）

受診可能な医療機関（歯科を除く）の名称、所在地、電話番号をお知らせします。

### ④埼玉県救急電話相談（#7119）

前記①②③、すべての相談に応じるダイヤルです。  
平成29年10月から、24時間/365日で実施中です。  
北川辺地域では 048-824-4199へ。

## こどもの救急（日本小児科学会）

診療時間外に医療機関を受診したほうが良いかどうかの判断の目安をホームページで提供しています。

<http://kodomo-q.jp/>



## 当院のホームページ

<http://tomonaga-kodomoc.jp>



ともなが  
こどもクリニック

加須市下高柳 1633-1 Tel.0480-66-4150